

アルミンク広島交響楽団音楽監督就任披露公演
ウィーンを代表する指揮者とソリストで贈る圧巻のプログラム!

指揮 **クリスティアン・アルミンク**

(広島交響楽団音楽監督 / 2024~)

ピアノ **ティル・フェルナー**

管弦楽 **広島交響楽団**

【プログラム】 ベートーヴェン 「皇帝」

ピアノ協奏曲第5番変ホ長調 Op.73

リヒャルト・シュトラウス **アルプス交響曲**

(生誕160周年)

Op.64

4月14日 14:00開演 (13:15開場)
リーデンローズ 大ホール

Sun. 14 April, 14:00 at Reed & Rose Main Hall, Fukuyama
Conductor: Christian Arming, Music Director
Piano: Till Fellner
Orchestra: Hiroshima Symphony Orchestra
Beethoven: Piano Concerto No.5 in E-flat major Op.73 "Emperor"
Richard Strauss: An Alpine Symphony Op.64

【入場料】 全席指定 (税込) ※未就学児入場不可

	S席	A席	B席	学生(3F)
1回券	¥5,500	¥4,500	¥3,500	¥1,750
ペア券	¥9,900	¥8,100	¥6,300	—

※学生のペア割引はございません。

※小中学生が学生料金席を購入する場合、同伴の保護者(音楽教室等の指導者を含む)の割引適用は子供の数以下とし、B席が学生料金になります。

※高校生以上が学生料金席を購入の場合は保護者割引は適用されません。



ピアノ:ティル・フェルナー

© Gabriela Brandenstein

© Shumpei Ohsugi



■主催 福山市、公益財団法人 ふくやま芸術文化財団

■協力 府中市、公益社団法人 広島交響楽協会

■特別協賛: 公益財団法人 小松育英会



大変お得な「オーケストラ福山定期年6回定期会員券」をぜひご利用下さい!

●全6公演定期会員券 (広響3回+京響3回)

S席 ¥27,600 A席 ¥22,800 B席 ¥18,000 4月14日(日)まで発売!

1回券・ペア券より断然お得な料金!!

S席で1枚あたり 4,600円
A席で1枚あたり 3,800円
B席で1枚あたり 3,000円

毎回同じお席をお約束!
お気に入りのお席で
お楽しみ頂けます!

良いお席を真っ先に確保!
定期会員券は1回券、
ペア券より先に発売



© Shumpei Ohsugi

指揮：クリスティアン・アルミンク (広島交響楽団音楽監督/2024～)

Conductor: Christian Arming (Music Director / 2024-)

ウィーン生まれ。レオポルト・ハーガーや小澤征爾のもとで研鑽を積み、ボストン響や新日本フィルにデビュー。ヤナーチェク・フィルの首席指揮者、ルツェルン歌劇場およびルツェルン響の音楽監督などを経て、2003～13年に新日本フィル、2011～19年にベルギー王立リエージュ・フィルの音楽監督として活躍。2017年から広島交響楽団の首席客演指揮者を務め、2024年4月に同団の音楽監督に就任する。

これまでにチェコ・フィル、ドレスデン・シュターツカペレ、フランクフルト放送響、ウィーン響、ザルツブルク・モーツァルテウム管、トゥールーズ・キャピトル国立管、スイス・ロマンダ管、ボストン響、シンシナティ響、N響などに招かれ、オペラではフランクフルトやストラスプールの歌劇場、新日本フィルなどで《ドン・ジョヴァンニ》《サロメ》《ホフマン物語》《フィレンツェの悲劇》などを指揮している。2019年には小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトで小澤征爾と共に《カルメン》全4公演を指揮した。

レコーディングも数多く、ヤナーチェク・フィルとのヤナーチェク、シューベルト作品、新日本フィルとのブラームス/交響曲第1番、マーラー/交響曲第3番および第5番、リエージュ・フィルとのフランク/交響曲二短調などをリリース。また、シルバ・オクテット、リエージュ・フィルとの共演によるディスクがドイツ・グラモフォンからリリースされた。



© peter mathis

ピアノ：ティル・フェルナー

Piano: Till Fellner

ウィーン生まれ、ブレンデルやマイセンベルクに師事。1993年のハスキル国際コンクールに優勝して国際的に注目を集めた。アバド、アッシュケナーージ、プロムシュテット、ビシュコフ、ハイティンク、アーノンクール、ホーネック、マリナー、ナガノ、ノット、ペトレンコらの指揮のもと、ベルリン・フィル、ウィーン・フィル、ロイヤル・コンサートヘボウ管、ニューヨーク・フィル、ボストン響、シカゴ響、NHK響などと共演。室内楽では、ヴィヴィアン・ハーグナー、マーク・パドモア、ベルチャ弦楽四重奏団と定期的に活動し、2023年2月にはメゾ・ソプラノのアンナ・ルチア・リヒターと東京でのリサイタルを成功させた。

J.S.バッハ「平均律クラヴィア曲集」とベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲の演奏に力を入れ、後者は2008～10年にかけてニューヨークや東京、ロンドン、パリ、ウィーンなどで全曲演奏会を行った。

録音も数多く、ECMレーベル専属のアーティストとして、J.S.バッハ「平均律クラヴィア曲集第1巻」や『インベンションとシンフォニア/フランス組曲第5番』、ナガノ指揮モンテリオール響との共演によるベートーヴェンのピアノ協奏曲第4、5番などが発売されている。

チューリヒ芸術大学とグラーツ国立音楽大学で後進の指導にあたっており、2019年にはブゾーニ国際コンクールで審査委員長を務めた。

広島交響楽団

Hiroshima Symphony Orchestra

国際平和文化都市「広島」を拠点に「Music for Peace ～音楽で平和を～」を旗印として活動するプロオーケストラ。2017年より下野竜也が音楽総監督を務め、その意欲的な音楽づくりが注目を集めた。2024年4月からは現首席客演指揮者のクリスティアン・アルミンクが音楽監督に、下野竜也が桂冠指揮者に就任、新たに徳永二男をミュージック・アドバイザーに迎える。秋山和慶が終身名誉指揮者を務めるほか、ウィーン・フィル、コンサートマスターのフォルクハルト・シュトイデをミュージック・パートナーに、細川俊夫をコンポーザー・イン・レジデンスに迎えている。また、ピアニスト、マルタ・アルゲリッチには2015年の「平和の夕べ」コンサートでの共演をきっかけに広響「平和音楽大使」の称号を贈り、相互に平和を希求する音楽活動を続けている。

1963年「広島市民交響楽団」として設立、1970年に「広島交響楽団」へ改称。学校での音楽鑑賞教室や社会貢献活動にも積極的に取り組み、地域に根差した楽団として「広響」の愛称で親しまれる。これまでに「文化対話賞(ユネスコ)」「広島市民賞」ほか受賞歴多数。2023年には創立60周年を迎えた。

公式Web <http://hirokyo.or.jp/>



～オーケストラ福山定期へのご支援をお願いいたします～

オーケストラ福山定期は、「福山らしい歴史・文化・芸術が大切に継承され、市民の誇りが醸成されているまち(福山みらい創造ビジョン)」の実現と、次世代を担う児童・生徒の健全な育成を目的に実施されるものです。

年10回の公演のうち4公演は福山市・府中市内の中学2年生全員招待公演となります。ご賛同頂ける個人の方々向けの寄附金付きのチケットも販売いたします。

寄附受納書は「免税証明書」として寄附金控除申請の際にご利用いただけますので、是非ご支援をお願い致します。

- 1回券各席種、ペア券各席種 / 1枚につき5,000円の寄附金
- 定期会員各席種 / 6公演で10,000円の寄附金

● チケット取扱所

【定期会員券、寄附金付チケット】

ふくやま芸術文化ホール オーケストラ福山定期オンラインチケット ▶

リーデンローズチケットセンター、神辺文化会館、沼隈サンパルのみで販売



【1回券、ペア券】上記に加えローソンチケット(Lコード61527)、チケットぴあ(Pコード261-444)

お問合せ：リーデンローズ TEL: 084-928-1810 〒720-0802 広島県福山市松浜町二丁目1番10号

藤倉大 作曲
ホールの新チャイム▶

